

桜 宮 中 学

# 元気アップだより

H28 年 7 月号



いよいよ夏本番！！



期末試験も終わり、梅雨があけばいよいよ夏本番を迎えます。体調管理に気をつけながら夏を満喫してください。

7 月は放課後学習がお休みとなりますが、2 学期には漢字検定、英語検定の日程も決まっていますので、夏休み中にしっかり学習しましょう。

📅 10 月 7 日（金）英語検定試験 📅

📅 11 月 4 日（金）漢字検定試験 📅

## 俳句の季語

俳句では同じ「山」でも四季よって季語が変わります。

春；『山笑う』木々は芽吹き、草は萌え出し、山は瑞々しい命で満たされるようになる。

おおらかさ、やわらかさ、そして艶やかさを帯びている様子

夏；『山滴る』まるで水が滴りそうなほどに緑が瑞々しく、美しい夏山の様子

秋；『山粧う』晩秋の山が黄葉や紅葉で美しく彩られた様子。

冬；『山眠る』生気をなくし枯色から無彩色となり、或いは雪山となって、あたかも眠っているように静まっている山の様子

いずれも中国の山水画家の郭熙<sup>かくき</sup>の言葉に由来します。

郭熙は、画論『臥遊録<sup>がゆうろく</sup>』の中で、季節の移ろいに応じて、山をいかに描き分けるべきか次のように述べています。

春山<sup>たんや</sup>淡冶にして笑うが如く

夏山<sup>そうすい</sup>蒼翠にして滴るが如く

秋山<sup>めいじょう</sup>明浄にして粧うが如く

冬山<sup>さんたん</sup>惨淡として眠るが如く

